

出生数、死亡数、婚姻・離婚件数等の前年比較（福岡県）

	実 数			率 1)		平均発生間隔	
	平成27年	平成26年	対前年増減	平成27年	平成26年	平成27年	平成26年
						時 分 秒	時 分 秒
出 生	45,235	45,203	32	9.0	9.0	11' 37"	11' 38"
男	23,137	23,293	-156	9.7	9.8	22' 43"	22' 34"
女	22,098	21,910	188	8.3	8.2	23' 47"	23' 59"
死 亡	50,259	49,317	942	9.9	9.8	10' 27"	10' 39"
男	25,013	24,716	297	10.5	10.4	21' 01"	21' 16"
女	25,246	24,601	645	9.5	9.2	20' 49"	21' 22"
(再掲) 乳児死亡	99	99	0	2.2	2.2	88 : 29' 05"	88 : 29' 05"
新生児死亡	45	44	1	1.0	1.0	194 : 39' 60"	199 : 05' 27"
自 然 増 減	-5,024	-4,114	-910	-1.0	-0.8		…
死 産	1,164	1,155	9	25.1	24.9	7 : 31' 33"	7 : 35' 04"
自然死産	496	462	34	10.7	10.0	17 : 39' 41"	18 : 57' 40"
人工死産	668	693	-25	14.4	14.9	13 : 06' 50"	12 : 38' 26"
周産期死亡	177	170	7	3.9	3.8	49 : 29' 29"	51 : 31' 46"
妊娠満22週以後の死産	142	133	9	3.1	2.9	61 : 41' 25"	65 : 51' 53"
早期新生児死亡	35	37	-2	0.8	0.8	250 : 17' 09"	236 : 45' 24"
婚 姻	27,566	27,359	207	5.5	5.4	19' 04"	19' 13"
離 婚	10,063	9,981	82	1.99	1.98	52' 14"	52' 40"

	平成27年	平成26年
合計特殊出生率2)	1.52	1.46
年齢調整死亡率3) 男	4.9	5.0
女	2.6	2.6

- 注1) 出生・死亡・自然増加・婚姻・離婚率は人口千対、乳児・新生児・早期新生児死亡率は出生千対、死産率は出産（出生＋死産）千対、周産期死亡・妊娠満22週以後の死産率は出産（出生＋妊娠満22週以後の死産）千対である。
- 2) 合計特殊出生率とは、15歳から49歳までの女子の年齢別出生率を合計したもので、1人の女子が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子ども数に相当する。
- 3) 年齢調整死亡率（人口千対）は、人口構成の異なる集団間での死亡率を比較するために、年齢階級別死亡率を一定の基準人口（昭和60年モデル人口）にあてはめて算出した指標である。